

雨水を地下に浸透させ、地球を冷やすグラウンドへ

～自然の力で地球温暖化対策に貢献～

雨が降る

グラウンドに降った雨水

芝生の効果

- ・雨水をゆっくりしみ込ませる
- ・蒸発を促し、気化熱で地面を冷やす
- ・地球温暖化の緩和に貢献

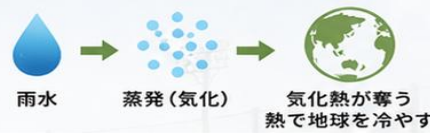
雨水がしみ込む

雨水が土のすき間から地下にしみ込んでいく

地下に浸透する

雨水はさらに地下に浸透し、地下水となってたくわえられる

気化熱を利用した地球温暖化対策



太陽の熱

工事概要説明

構成	天然芝 ATTAC土 砕石（現況地盤）
----	---------------------------

工事内容	臨時の駐車場として 長年利用されてきた この土地を新たな 公園として芝生を 植生し八女市民の 憩いの場として 復旧させていただきます。
------	---

ATTAC土	通常の真砂土を改良することで透水性の向上と保水性の向上を可能とする。 様々な利用用途に合わせその場に 適した土の提供を行う。
--------	--

地下水の保全にもつながり、持続可能な未来をつくる自然のしくみを活かしたグラウンドづくり

完成イメージ図



All Japan Tohoku Technical Association in Civil Engineering
全国トース技術研究組合



私たちは、土扱いに携わり八女の地から全国へ環境問題、流域治水に配慮した土の製造・施工に取り組んでいます。 1家庭に1雨庭を



～その地域の為に未来の為に私たちにできる治水対策を全国に広める～